



にじゅうまる
プロジェクト

にじゅうまる 診断書

2016年11月1日

守れ! イチモンジタナゴ!! プロジェクト

について



みなさまの活動は、人と自然の共生を目指した「愛知ターゲット」の以下の項目に多大な貢献をされています。

- | | |
|---|---|
| 01  みんなが、生物多様性は大切なんだと知ろう。その気持ちをもって、行動しよう。 | 11  陸地の17%、海の10%は、なにがあっても守る場所に決めよう。 |
| 02  国や地方は、生物多様性を大切に作る計画を立てよう。 | 12  絶滅危惧種を絶滅から防ぎ、ふつうの種に戻していこう。 |
| 03  生物多様性に悪い制度はやめよう。やめさせよう。いい制度をすすめてよう。 | 13  一つの種のなかでも、多様さを大事にしよう。 |
| 04  環境に無理をさせず続けられる生産と消費を行おう。 | 14  生態系を守り、自然の恵みが子どもや貧しい人々にも届くようにしよう。 |
| 05  森など、生き物が暮らす場所が失われるスピードを半分まで抑えよう。ゼロを目指そう。 | 15  傷ついた生態系を、15%以上回復させよう。それによって気候変動や、砂漠化の問題に貢献しよう。 |
| 06  魚や貝など水産資源は、これからも無理なく続けられるように漁獲しよう。 | 16  生物多様性から得られる利益は、国や地域を超えて公正に分配しよう。 |
| 07  農業・養殖業・林業が行われる地域を、長く無理なく活動できるよう管理しよう。 | 17  みんなで参加しながら作戦を立て、みんなで実現しよう。 |
| 08  化学物質・肥料・農薬は、生物多様性に有害でない範囲まで抑えよう。 | 18  生き物や自然にまつわる伝統的な知識を大切にしよう。 |
| 09  環境に害をあたえる外来種が増えるのを防ごう。入ってこないようにしよう。 | 19  生物多様性に役立つ知識や技術を豊かにしていこう。 |
| 10  サンゴ礁など、環境の変化に特に弱い生態系を守ろう。 | 20  活動を支えるために大切な人材と資金を、協力を集め増やしていこう。 |

愛知ターゲット12「種の保全」に貢献しているほか、近隣住民枠の設定、多様な世代の交流、飼育員と市民の交流など、連携効果を意識された取り組みで、愛知目標1「普及啓発」に大きく貢献しています。動物園という、生息域外保全中心と思われてきた保全の担い手による新たな取り組みであることが素晴らしいと思います。来園される方にも成果を広報していただき、新しい動物園像を作っていってほしいと思います。

